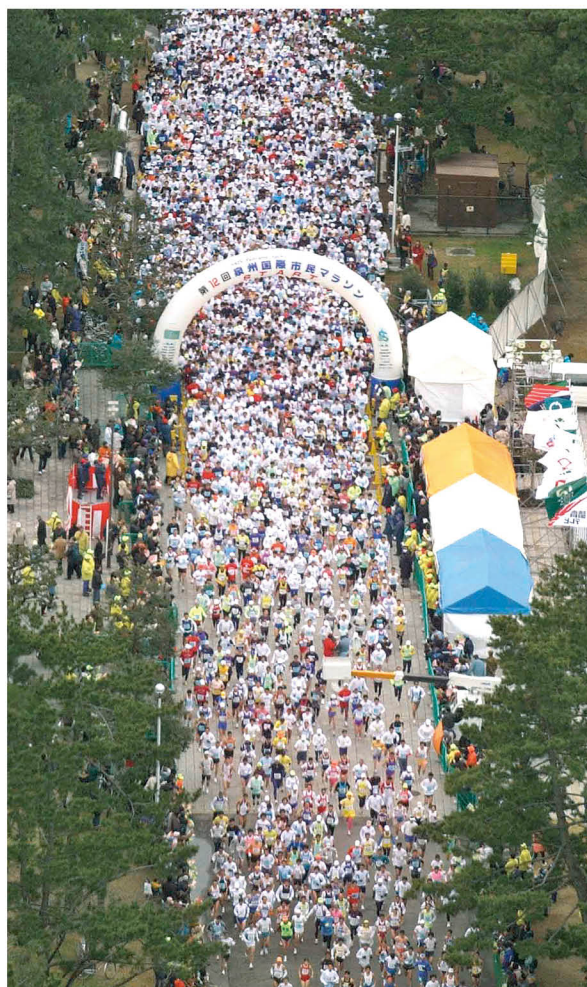


泉州国際市民マラソン 第12回大会 2005年(平成17年)

SENSHU INTERNATIONAL CITY MARATHON THE 12th CONVENTIONS



女子 280 人を含む 2728 人が参加して 12 回大会がスタート。今回はシドニー五輪女子マラソン 7 位の山口衛里(天満屋)の招待で前評判を高めた。男子優勝は、招待選手中森一也(大塚製薬)が 40km 付近から抜け出し、原口幸一(沖電気)を振り切って 2 時間 18 分 13 秒のタイムで初マラソン初優勝に輝いた。女子は新城かおり(東芝松下ディスプレイ)が 25km 地点で女子先頭集団から抜け出し、2 時間 44 分 21 秒で初優勝を果たした。期待された山口衛里は 17km 付近で途中棄権した。今年も堺市出身の双子姉妹のモデル・タレント(アン・ドウ)の妹里美が完走した。また、交通事故によって視力を失った酒元直美選手(淀川区)は伴走者と一緒に自己ベストで快走した。初回から参加している 1953 年ボストンマラソン優勝の山田啓蔵選手はフルマラソン 300 回出場と、延べ 33 万 8000km の走破を成し遂げた。

2月20日 日

天 候: 曇り
気 温: 8.5℃
参加者数: 2,728人
完走者数: 2,136人
沿道人数: 18万人



尚、この大会でマラソン歴 25 年、フルマラソン出場 60 回のベテラン選手が心肺停止になり倒れたが、後続のランナーであった大阪市消防局の救急救命士と熊取町消防本部の救急救命士、府立泉州救急救急センターの男性医師、女性看護師が協力して心臓マッサージなどを施し、自動対外式除細動器(AED)による救急がなされ蘇生した。マラソン大会では国内初めてのことであった。この事例が読売新聞やNHKなど広く紹介され、昨年 7 月より日本でも一般使用が解禁された AED を空港や学校、スポーツイベント会場等に広範囲で配備されるようになった。



一斉にスタートする参加者たち



泉州国際市民マラソンによせて

泉佐野市長 千代松 大耕



ます。

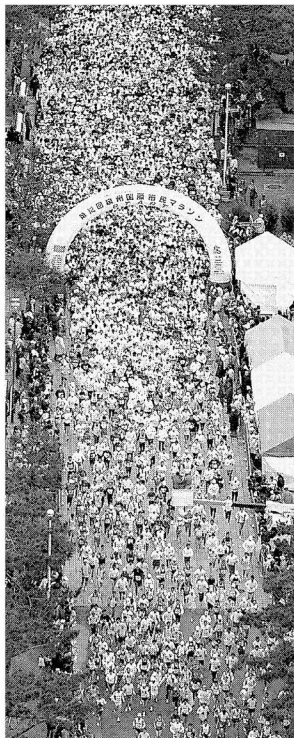
さて、本大会は、平成6年に関西国際空港の開港イベントとして、泉州9市4町が一つになって広域行政の推進及び泉州地域の活性化、国際化を目的として始まりました。以来、当初参加定員3千名であった本大会も、昨年の第19回からは東日本大震災復興支援チャリティーマラソンとして開催され、4千名を超える多くのランナーにご参加いただくなど、回を重ねるごとに盛大になってまいりましたことは、誠に喜ばしい限りでございます。

また、近年、人々の健康に対する意識の向上に伴いマラソン愛好家が増加し、本大会への関心もますます大きくなりつつあり、今後も更なる発展に向けた事業展開が望まれているところです。

さらに、本大会の開催に際しましては、多くの市民ボランティアの皆様にも、ある年は雪が舞う中、またある年は冷たい雨の中と大会を支えていただくとともに、沿道では多くの市民が声援を送るなど、まさしく「市民マラソン」という名称がふさわしい大会であるかと存じます。ここに改めて、長年にわたり本大会を応援していただきました泉州地域の住民の皆さまに対しまして、深く敬意を表する次第であります。

本市としまして、少子高齢化が急速に進展する中、市民の皆さま一人ひとりが健康で心豊かに暮らし続けるためにも、生涯にわたるスポーツ活動を推進しているところであり、引き続き本大会が泉州地域のスポーツ振興に大きく寄与することを期待しています。

最後になりましたが、これまで本大会の運営にあたりご尽力いただきました関係各位とご協賛企業の皆様、並びに地域の皆様方に心から感謝を申し上げますとともに、泉州国際市民マラソンの今後益々の発展を祈念申し上げます。



一斉にスタートするランナーたち(20日午前11時、堺市の浜寺公園で)＝本社へりから

泉州国際市民マラソン

早春の群馬県市民ランナーが疾走した。二十日開かれた第十一回関東国際市民マラソン（同マラソン実行委員会主催、読売新聞大阪本社、読売テレビなど後援）。気温8・5度。時折、冷たい小雨が降る中、国内外から参加した約千七百人が群馬をスタートし、ゴールの紫波野市りんくう公園を目標とした。レース終盤からは高空もので、白い息を吐いて駆け抜けたランナーの姿に、沿道の観衆が感嘆した声援が送られた。

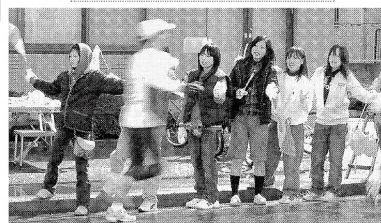
气温8.5度

□スタート ■
堺市の浜寺公園。一たちは吹き付け雪を使えさせながら、記念と握手したり、記念納まったり。リラックした様子で出発を待った午前十一時、大会

「体力の限界を克服し、先走する」ことを期待します」とあいさつ。直後に号哭が響き、陸上自衛隊信太山駐屯地音楽隊が大会テーマ曲「負けないで」を演奏する中、ランナーは長い列を作って走り出した。	＊の走り込み 市大会には まだなにも 達成してな い。来年も ストの更新 と力を込め た。泉大津 市のグレー ターから初 参加した。
--	---

援が力になった。そして、自己肯定感も高まり、目指します」

白い息吐き
2700人疾走



沿道

約十五人。市調

「張つてー」。同中の森田希子さん(14)は「先生の姿を見て、ほれ直した」

ん(43)は3時間20分59秒でゴールに飛び込んだ。「二
十五分付近でペースが落

生徒らに声援

■沿 道■

一丁三ノ宮の良泉寺で略
派は、近郊の同市立東
中へ、岡田の生徒代表
約千人が、あきおのそ
う「完走」なるとツッ
シを書いた旗竿をして、
ランナーたちを交わし
ながら応援だ。

ひと休めたランナー……
ソクタイトウの高石さん
やん63は、「毎年成し遂
てくれるものだから長々
してて感激です。応援に
元気をもらいました」と

終盤で再びコナヘ、泉
峯越えヨリ三ノ宮地蔵堂
南内内のショッピングセン

双子姉妹
ロール■



レースを終え、抱き合うアン☆の2人(衆生団のりになう公明党天下を賭す時)

[illegible][illegible]

2005年(平成17年)2月21日付朝刊

